

授業科目名	情報システム論	科目コード	G4502P01
英文名	Information Systems		

科目区分	経営情報専攻科目 - 情報システム
------	-------------------

職名	教授	担当教員名	新森 昭宏
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	1限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	<p>情報システム論では、国家資格である「ITパスポート試験」の「テクノロジー系」基礎理論分野を中心に「情報システム」について学習する。「テクノロジー系」技術要素分野については「情報技術論」にて、「マネジメント系」と「ストラテジ系」の一部については「情報マネジメント論」にて学習し、「ITパスポート試験」の受験に必要な知識をほぼ網羅して学習する。 (担当教員：企業での実務経験あり)</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	離散数学	アルゴリズム	コンピュータ	ソフトウェア	ハードウェア
-------	------	--------	--------	--------	--------

到達目標	「ITパスポート試験」シラバス (Ver.5.0) に記載されている用語例について理解している。(40%)			
	用語例について、具体例を挙げて説明できる。(30%)			
	「ITパスポート試験」の過去問や模擬問題を、合格基準の70%以上正解できる。(30%)			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)	
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上	キャリア・実務能力の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	情報システムとは ・授業の進め方の解説 (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】シラバスを読んでおく。	30分
	【復習】授業で説明したスライドを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第2回	基礎理論 (離散数学～数と表現～) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.182-185を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第3回	基礎理論 (離散数学～集合と論理演算～) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.185-186を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第4回	基礎理論 (応用数学) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.187-189を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第5回	基礎理論 (情報に関する理論) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.190-192を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第6回	アルゴリズムとプログラミング (データ構造・アルゴリズム) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.196-204を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第7回	アルゴリズムとプログラミング (プログラミング・プログラム言語・その他の言語) (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第7章p.205-209を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第8回	中間試験および解説	
	【予習】テキスト第7章を再確認し、試験準備しておく。	60分
	【復習】中間試験結果を確認しておく。	30分

第9回	コンピュータ構成要素（プロセッサ・メモリ） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.216-221を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第10回	コンピュータ構成要素（入出力デバイス） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.222-225を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第11回	システム構成要素（システムの構成） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.230-234を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第12回	システム構成要素（システムの評価指標） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.236-239を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	30分
第13回	ソフトウェア（オペレーティングシステム・ファイルシステム） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.244-251を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第14回	ソフトウェア（開発ツール・オープンソースソフトウェア） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.252-258を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。	30分
第15回	ハードウェア（コンピュータ・入出力装置） (理解度を自己確認できるように、授業中にMicrosoft Formsを使った小テストを行う)	
	【予習】テキスト第8章p.264-270を読んで学習する。	30分
	【復習】授業で説明したスライドとテキストを再確認し、小テスト結果を見直しておく。期末試験に向けた学習を行う。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	定期試験(100%)。 出席確認 = Microsoft Formsを使った小テストに回答することで自動確認 欠席が3分の1を超える学生は、評価対象外。 「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	滝口 直樹 著：『ゼロからはじめる ITパ スポートの教科書』改訂第6版、とりの書房	使用資料 <参考図書>	授業で説明に使ったスライドを配布する。
授業外学修等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキスト該当部分を参照し、必ず予習をすること。</li> <li>・授業で説明した内容の理解を深め、記憶を定着させるためにも復習をすること。</li> </ul>		
授業外質問方法	質問等は、メールを利用するか、授業の前後やオフィスアワーなどに直接声をかけてください。		
オフィス・アワー	月曜日2限		